

座間市パソコンサポートクラブ  
平成16年度 第10回 役員会議事録

2005年2月16日

記録 A：小保方

日 時：2005年2月12日(木) 13:30～15:30

場 所：公民館 講座室

出席者：(敬称略)

A グループ	B グループ	C グループ	D グループ	公民館	北地区 文化センター	東地区 文化センター	ホームページ 部会
小保方 井上	宮地	橋倉	福島 木下	大久保	植松	野口	押田

次回新旧役員会 2月19日(土)公民館 13:30～16:30 (押田 HP 部会長にも出席を要請中。小保方)

## 1. 本日のテーマ；

クラブ発足当時は5グループ。各GrからGr長を選出。5名の互選によって役員の役割分担を決めた。現在は4Gr。次期の役員数をどうするか。

今期の活動報告；

会則の見直し...和田さんの提案紹介

次期活動計画；市の講座内容・回数などの検討

新会員募集の件

今後のHPのあり方，HPを中心に据えたクラブの運営...部会長と意見交換

## 2. 次期役員数

### < 意 見 >

- 役員数が5名の場合，3：2で決議できるが4名では決まらない。しかし3：2で決めるような事態は望ましいことではない。
- 確かに望ましいことではないが，役員会として決めねばならない場合のことも考慮の必要がある。
- 和田案を紹介；会員を，活動拠点の3館別にGr再編成を行い3Grとする。現在の役割5名にHP部会長を加え6名とする。各Grは2名ずつ選出。Gr間のバランスは良いが，6人も必要か？ということも。
- (4Grから各1名)+(HP部会長を役員に)=5名とすると，役員を2名だすGrができるが仕方ない。
- これまでの経緯を見ると，HP部会から「役員会にはかってから...」という場面が時々あったが，HP部会の役割を思うと，部会長が役員であればHP部会の決定が早まり，HPの修正も早くなるのではないか。
- HP部会長を役員に加えるのではなく，役員の役割に「データ管理(HP担当)」を加えてはいかが。

イ) HP部会長として特殊技能を持っている人は少ない。役員は4名(1名/Gr)でよいが，HP部会長は何時でも役員会に出席可として，その発言は役員同等とするのはどうか。

ロ) HP部会長は議決権を持って，役員会に出席してもらうのが良い。

ハ) 会長の要請でHP部会長が役員会に出席すること，及び議決権はなくても発言が尊重されるという立場で出席してもらう。そうであれば，現在の会則のままで問題はない。

### < 結 論 >

役員選出数は，従来通り1名/Grとし，4名で役員会を構成する。(議論の経緯は上記イ) ロ)の多数決を取った結果 3：3で分かれた。さらに話し合いハ)の結論となった。)

### 3. 今期の活動報告

昨年 11 月、「H17 年度グループ長選出のお願い」に記載した活動報告に一部追加訂正を加えて、次回の役員会に提出し、承認を求める。(小保方)

### 4. 会則の見直し

和田さんの提案を小保方が報告した。(次回見直し会則案を提出したいと思います。小保方)

### 5. 来年度事業計画

来年度の市の講座計画(館側素案)が提示されていたが、まだ 3 館の調整が不十分であった。

次期役員が打ち合わせて、従来の 4 講座(パソコン入門、インターネット入門、ワード入門、エクセル入門)から、市民の現在のニーズに合わせるべく 3 講座(イロハから始めるパソコン、ワード入門、エクセル入門)とし、特に「イロハから...」講座は、2 日間×3h の、いわゆる超初心者向けショートコースとして、年間のこの講座数を 11 回に増やす案が提示された。また、自主活動については、

A:東地区文化センターで、第 1, 3 日曜日の午後パソコン相談、

B:公民館で、第 2 水曜日夜間のパソコン講座、

C:公民館と北地区文化センターで 4, 5 月にそれぞれ 3 日間、抽選にはずれた人を対象にエクセル入門講座

D:市主催と同一のワードなど入門講座を適宜開講

が提案された。

役員会としては概ね賛成であったが、公民館・北地区文化センターとしては、年間行事から見て、ショートコースの日数が多すぎて部屋の都合がつかないことや他のボランティア活動とのバランス上対応は困難。また、東地区文センターは講座日が最大 7 週に渡るものもあり、役員会からは講師側から見ても長すぎるし、受講者側から見ても長いのではないかと指摘した。3 館とも次回までに再検討することとなった。

### 6. 新会員募集の件

H15 年に行われた「パソコンボランティア指導者養成講座」の参加者で、当時のスキルチェックを受けた人の中から、34 名に当クラブに参加する気持ちがあるかどうかを調査している。(北地区文化センター：植松さん)

希望者は概ね受け入れるとして、新人養成プログラムとしては、プロの講義を受けることを、(ただし会の費用で、できる範囲内で)検討するべきである。オンザジョブトレーニング...実務をやりながらの訓練...でいいのではとの意見が示された。

### 7. HP のあり方など

1) HP 部会としては、メーリングリストの名簿に名前とアドレスだけあればよい。

会員名簿に氏名・住所(番地も)・電話番号・アドレスなどを、会員に記載の可否を聞いてみてはどうか。

2) 現在のサーバーから、メールアカウントを 18 名分取得できる。講座でメールを使う都度、pc の環境項目として設定することとする。アドレスは zama001 ~ 018@zpssc.or.tv といったところか。

3) HP のあり方としては、一般向けページは市民が知りたい内容が提示されていること。会員ページは会員にとって必要な内容が提示されているか。これを推し量る指標は、一般ページと会員ページの訪問人数。

### 8. 今期の休会・退会者の件

会長宛てに連絡があったのは休会 1 名(H17/2/10 D:田辺さん) 2 名。退会 2 名(H16/10/29 C:片川さん, H17/2/6 A:上田さん)。

退会のお二人とも、きちんと活動してきた方だったので、活動費を差し上げたいとの意見があったが、活動費の支給基準は、“年度総会時在籍を条件”とする旨決定していた経緯がある。後ろ髪を惹かれる思いはあるが、既定通りとすることとした。

次回：2 月 19 日 13:30 ~ at 公民館